

まつぶん

クリスマスのひとときを
みんなで作るのしよう!

クリスマスフェスティバル

2024.12.22(日) 13:00~17:00

会場: キッセイ文化ホール

START!!

13:00~13:50 国際会議室

「ころころっ!」

セリフのない音楽人形劇

ころころっ!と転がるボールが色んなものに変身します。
子どもたちの豊かな想像力を刺激する作品です。



先着
170人
(申込不要)

どなたでも
大歓迎♪

入場
無料

ふたりの魔女ノビーと チャッキー

ノビーはしっかり者でのんびり屋の妹。チャッキーは
元気だけであわてんぼうのお姉ちゃん。
ふたりのちいさな魔女は、おばあちゃんのところへ
水晶玉を届けに行きますが、
その途中、水晶玉を落としてしまいます。
そこはドラゴンの住む山でした。

●出演: 人形劇DALA

14:00~15:00 大ホール

SK松本ジュニア合唱団

コンサート

●出演: SK松本ジュニア合唱団

15:15~16:15 中ホール

にぶらすつー やまつかあそび~2+2

クリスマスショー

●出演: やまざき ひろし(音楽家)
つかはら しげゆき(道化師)

●賛助出演: むまた ひでみ(声楽家)
よこた ゆうわ(インド舞踊家)



16:30~17:00

玄関ホール

フルート・オーボエ・ ハープで奏でる クリスマスの調べ

●出演: 渡辺幸絵(フルート)、石井聡恵(オーボエ)
竹内遥香(ハープ)



お問い合わせ

キッセイ文化ホール

(長野県松本文化会館) 松本市水汲69-2

TEL 0263-34-7100

●主催/キッセイ文化ホール(一般財団法人長野県文化振興事業団)

●共催/長野県、長野県教育委員会

●後援/信濃毎日新聞社、市民タイムス、MGプレス

※駐車場に限りがございますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

GOAL!!

まっぶんクリスマスフェスティバル

人形劇DALA

吉澤 亜由美 (よしざわ あゆみ)

1972年 長野県岡谷市で生まれる。7～18歳まで飯田市で過ごす。
 1994年 人形劇団ひとみ座に入団。主にアトリエ(美術部)で活動。
 乙女文楽のメンバーとして海外公演も行う。
 2012年 人形劇団ひとみ座退団。長野県下條村に移る。
 2020年 人形劇DALAを設立。

関島 路乃 (せきじま みちの)

1975年 静岡県で生まれる。5～18歳まで飯田市で過ごす。
 1993年 人形劇団ひとみ座に入団。幼稚園、小学校、
 おやこ劇場などで人形遣いとして活動。
 乙女文楽のメンバーとして海外公演も行う。
 2009年 人形劇団ひとみ座退団。フリーで活動。
 2017年 長野県飯田市に移る。
 2020年 人形劇DALAを設立。



やまつか あそび～2



やまつかasobi～2は、音楽家やまざき・ひろしと道化師つかはら・しげゆきのユニットとして2019年に結成、毎年夏の黒姫童話館出演や、各地の音楽祭やフェスティバル、幼稚園・小学校などの出前公演や保育研修など、多彩な活動を展開中。

〈あそびーに1号・やまちゃん〉

音楽家・山崎 浩(清泉女学院短期大学/幼児教育科 教授)
 国立音楽大学声楽科卒業。声楽家・作曲家として舞台活動をする傍ら、「音楽とこころの健康」をテーマとした講演活動多数。中野市の「晋平少年少女合唱団」をはじめ、多くの合唱団を指導している。オリジナル曲、ジャンルを超えた幅広い音楽を届けており、代表作に「ありがとうこころをこめて」(CD・楽譜集)、「金子みすゞの詩による歌曲集“蜂と神さま”」などがある。KMPより「全曲ハ長調で弾きやすいやさしい保育ソング75」を好評発売中。

〈あそびーに2号・つかちゃん〉

道化師・塚原 成幸(清泉女学院短期大学/幼児教育科 教授)
 都留文科大学大学院卒業。道化師&紙芝居実演家。長年、道化師として舞台上演を行うと同時に小児医療施設の環境改善を目指す活動に従事。現在は、ユーモアコミュニケーションの普及のため、各地で講演や講座を行う。長野県紙芝居演者ネットワークの会代表。著書に「こども時間を届ける臨床道化師」やDVD教材「懐かしくて新しい・紙芝居コミュニケーション」(新宿スタジオ)などがある。

SK松本

ジュニア合唱団

1993年サイトウ・キネン・フェスティバル松本(現セイジ・オザワ松本フェスティバル)のオペラ「火刑台上のジャンヌ・ダルク」に出演した児童合唱団を母体に、いきいきとした表情と、のびやかな歌声でポリフォニーを歌える合唱団を目指して、翌1994年長野県松本文化会館を拠点に発足。今年31年目を迎えた。現在小学生から高校生までの子どもたちで混声・女声・男声・児童合唱とハーモニーの輪を広げている。原語のクラシックからポップス、唱歌、童謡、民謡にまで至る幅広いジャンルの歌へのとりくみは多くの人々との心温まる交流を生み、貴重な体験と学びの場を得て活動中。

～タイムスケジュール～

〈13:00～ 国際会議室〉

「マろころっ!」セリフのない音楽人形劇
「ふたりの魔女ノビーとチャッキー」

〈14:00～ 大ホール〉

SK松本ジュニア合唱団コンサート

〈15:15～ 中ホール〉

やまつかあそび～2+2クリスマスショー

〈16:30～ 玄関ホール〉

フルート・オーボエ・ハープで奏でる
クリスマスの調べ

フルート

渡辺 幸絵 (わたなべ さちえ)



12歳でフルートを始め、これまでに堀井恵、虎谷朋子、岩村芳衣の各氏に師事。20歳で渡欧、ウィーン・イタリアでマスタークラスを受講。帰国後も講習会に参加するなど研鑽を積む。現在は長野県内のイベント・コンサートに出演の他、演奏会を多数企画・開催。また、長野市の自宅教室を中心にフルート講師を務める。

オーボエ

石井 聡恵 (いしい さとえ)

上田高等学校、愛知県立芸術大学卒業。オーボエを藤井貴宏、小林裕、和久井仁、浦文彦の各氏に師事。長野県内で演奏活動や後進の指導にあたる。オーケストラEnsemble NOVA、U演奏家協会、佐久演奏家協会メンバー。長野医療衛生専門学校音楽療法士学科非常勤講師。



ハープ

竹内 遥香 (たけうち はるか)

東御市出身、在住。グランドハープを15歳よりはじめる。上田高等学校、昭和音楽大学卒業。これまでにハープを原口久子、山崎祐介の各氏に師事。現在は長野県内を中心にソロやアンサンブルの演奏活動、オーケストラや吹奏楽の賛助出演等の演奏活動を行う。美鈴楽器本店、ヒオキ楽器上田店Vivoハープ教室講師。U演奏家協会メンバー。



※共に長野県若手芸術家支援事業next登録アーティスト

